

パブリック・コメント手続（意見募集）結果

長井海の手公園等交流拠点機能拡充事業
基本計画（素案）について

公表日

令和２年６月３日（水）

お問い合わせ先：環境政策部公園建設課（公園活用推進担当）

電話 046-822-9572（直通）

横 須 賀 市

「長井海の手公園等交流拠点機能拡充事業基本計画（素案）について」に対するパブリック・コメント手続きの実施結果について

1 意見募集期間

令和2年（2020年）4月3日（金） ～ 5月7日（木）まで

2 意見の提出者数と意見件数

意見者数 4人

意見件数 11件

3 提出方法の内訳

提出方法	人 数
直接提出	—
郵 送	—
ファクス	1人
電子メール	3人
合 計	4人

4 意見等の内訳

項 目	件 数
1 基本計画の位置付け	—
2 基本計画の前提	2件
3 基本計画の内容	9件
4 事業手法	—
合 計	11件

5 提出された意見の概要及び市の考え方

①「2 基本計画の前提」

	意見の概要	件数	市の考え方
1	(2) 関連する上位計画 これからの世界、日本、横須賀市を考えたとき、立ち向かわなくてはならない最大の課題は地球温暖化であり、地球温暖化を少しでも食い止める方向で計画することが重要だと思います。	1 件	(P. 15) ⑥「環境への負荷を低減する機能」として含まれていると考えておりますが、より詳細に (P. 22)「主要導入機能(例)」の「環境負荷低減機能」に「地球温暖化に配慮した施設等」を加え、施設の緑化など環境への負荷を低減するよう記載しました。
2	(5) 本公園の課題 休日の午前 10 時頃、林四つ角から荒崎入り口までの交通渋滞が多くみられる。この渋滞の原因がソレイユの丘にあるとは必ずしも言えないが、今回の計画に合わせて見直しをしていただけたらと思う。 (駐車場の入り口を増やすなど)	1 件	(P. 18) (9)「動線計画(例)」において新たな駐車場計画を求めています。

②「3 基本計画の内容」

	意見の概要	件数	市の考え方
3	(2) コンセプト コンセプトについて基本的に賛同するが、当該地域の海と大地は、自然空間と人為的空間の比率を考えると人為が勝る。よって自然とのかかわり方に明確なポリシーを持ち、表現することが求められる。単なる娯楽の世界になってはいけない。環境共生などのメッセージを付加することを提案する。	1 件	コンセプトは変更できませんが、(P. 14) 基本方針「良好な環境の保全・創出」の中で自然とのかかわり方がより伝わるように「共生」という言葉を追加しました。
4	(4) 基本方針 体験アクティビティゾーンの高規格キャンプサイトは環境共生がテーマなら良いが、昨今の贅沢三昧指向なら不要と考える。	1 件	
5	(4) 基本方針 特に拡充部分に関わる事業者は、専門的な知識とノウハウを有することが事業の成功に繋がる。外注や素人もどきを使用しない。真のプロの参入が必須と考える。(実績のある事業者やプロが計画段階から参入することが望まれる)	1 件	ご意見のとおりと考えております。事業者には様々な参加資格要件を設け、選考は有識者からなる選考委員会にて、提案内容を総合的に判断していただきます。

6	(4) 基本方針 事業者の選定には施設のバリアフリーに配慮すること。	1 件	(P. 22)「主要導入機能 (例)」の「共通機能」に「誰もが安全、安心して快適に利用できる施設 (ユニバーサルデザインの導入)」と記載しております。このようなことが満たされている提案の事業者を選定します。
7	(5) 拡充する機能 冬の強風と寒さを考えて、また収益性、施設の稼働率を加味すると、本格的なアドベンチャーの施設とスタッフで、社会人、学生対象の体験学習に対応できる体制が望まれる。	1 件	(P. 21)「主要導入機能 (例)」の中で、アドベンチャー機能だけではなく宿泊機能などと連携した企業研修や修学旅行などの団体利用を求めています。
8	(5) 拡充する機能 長坂緑地を利用して自然環境の乏しさをカバーするとよいと思う。環境共生のモデルとしてソーラーシェアリング、小規模バイオマスガス、バイオトイレ、地中灌水、立体水耕栽培、イングリッシュガーデンに代表される多年草、宿根草による植栽や壁面緑化等々、取り入れるものは多くあると思う。	1 件	今後の施策の実施にあたり貴重なご意見として承ります。
9	(5) 拡充する機能 現在は老人や子連れに限らず誰もが四季を感じながら散策できる森と子供が思い切り遊べる芝生広場がない。大楠山など近隣の自然林を参考に、隣接地は四季を通じて楽しめる森林公園とし、その中に芝生広場を設ければよいと思う。	1 件	芝生広場については (P. 21)「主要導入機能 (例)」の「レジャー機能」に記載しております。森林については (P. 22)「環境負荷低減機能」に「高木の植樹」を加えました。
10	(5) 拡充する機能 平日と休日の利用の差については近隣の住民でもソレイユの丘へアクセスしやすく、またしたいと思う場所にしてほしい。例えば週に一回や月に一回くらい市場のような日をつくるなど。	1 件	地元の方のための機能が必要だと考えておりますので、今後の施策の実施にあたり貴重なご意見として承り事業者と協議していきます。
11	(5) 拡充する機能 今回の計画の中に、「郷土資料館」としての側面を兼ねた施設を作っていただき、知的な興味を満足させられる場所、若い世代への平和教育にもつながる施設があればよいと思う。	1 件	(P. 20)「主要導入機能 (例)」の「集客機能機能」に「既存の体験棟等を利用し、地域のコミュニティスペースや歴史の展示など多様な目的で利用できる施設」「雨天時も利用できる施設」を加えました。